

こども計画策定に関するニーズ調査

小学生児童保護者調査 集計報告書

〈アンケート集計報告の留意事項〉

- 1) 本アンケートの概要は次のとおりです。
 - ① 調査目的: 令和6年度に策定する「こども計画」のための基礎資料とします。
 - ② 調査対象: 小学生児童のいる206世帯の保護者
 - ③ 調査期間: 令和6年6月24日～7月22日
 - ④ 調査方法: 学校より配布 調査票及びWEB回答
 - ⑤ 調査結果: 配布票数206／回収数160／回収率77.67%
- 2) 集計上の留意点
 - ① 回答率(割合)は、小数第二位を四捨五入して小数点第一位までを表記しました。
このため、合計が100%にならないことがあります。
 - ② 複数回答方式では、百分率の合計が100%を超えることがあります。

令和6年11月

長野県 飯島町

〈目 次〉

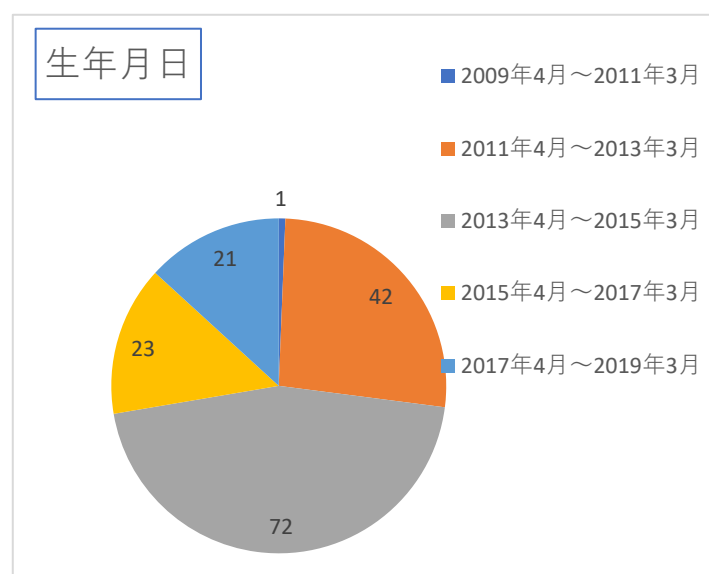
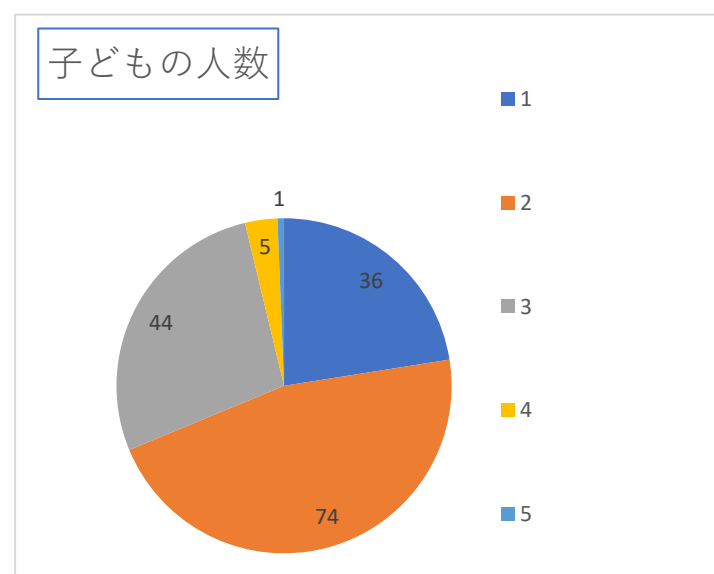
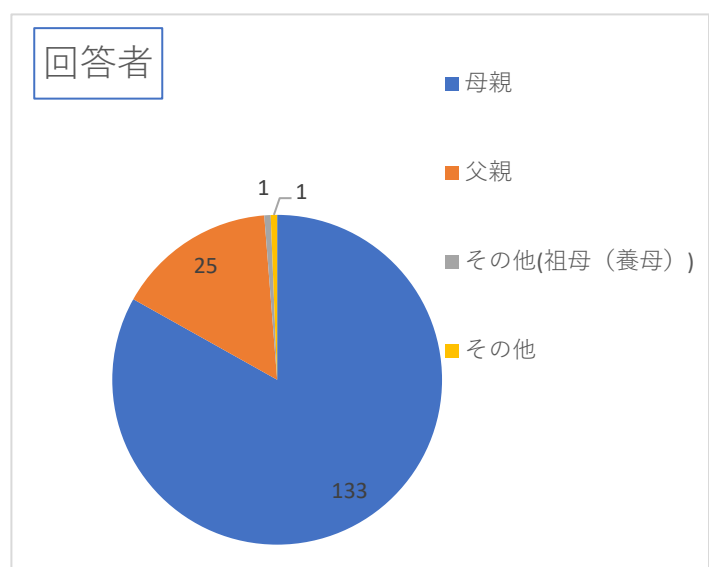
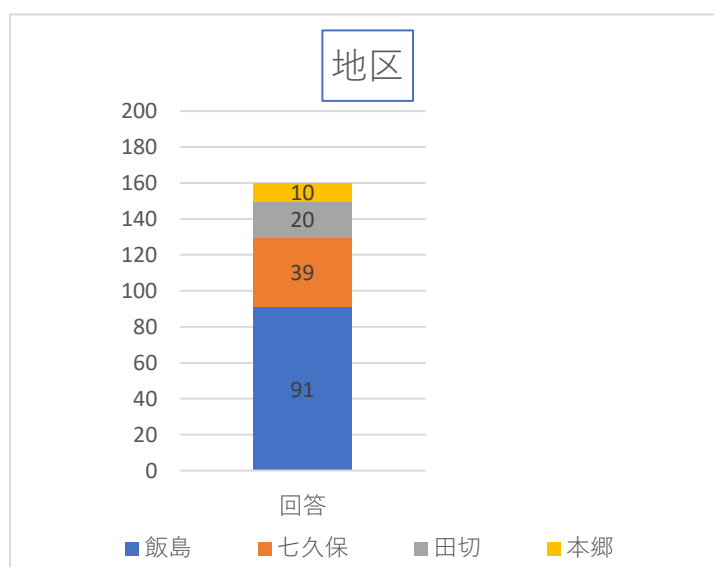
1. お子さんご家族の状況	1
2. 母親の就労状況について	6
3. 父親の就労状況について	9
4. 子育て支援事業の利用状況について	12
5. お子さんの病気の際の対応について	13
6. 放課後の過ごし方について	14
7. 飯島町の子育ての環境や支援について	18
8. 教育・保育環境の充実等について	21

問1 お住いの地区はどこですか。	地区	回答
	飯島	91
	七久保	39
	田切	20
	本郷	10
	合計	160

問2 この調査にご回答いただく方はどなたですか。	回答者	回答
15.6%の父親が回答しています。	母親	133
	父親	25
	その他(祖母(養母))	1
	その他	1
	合計	160

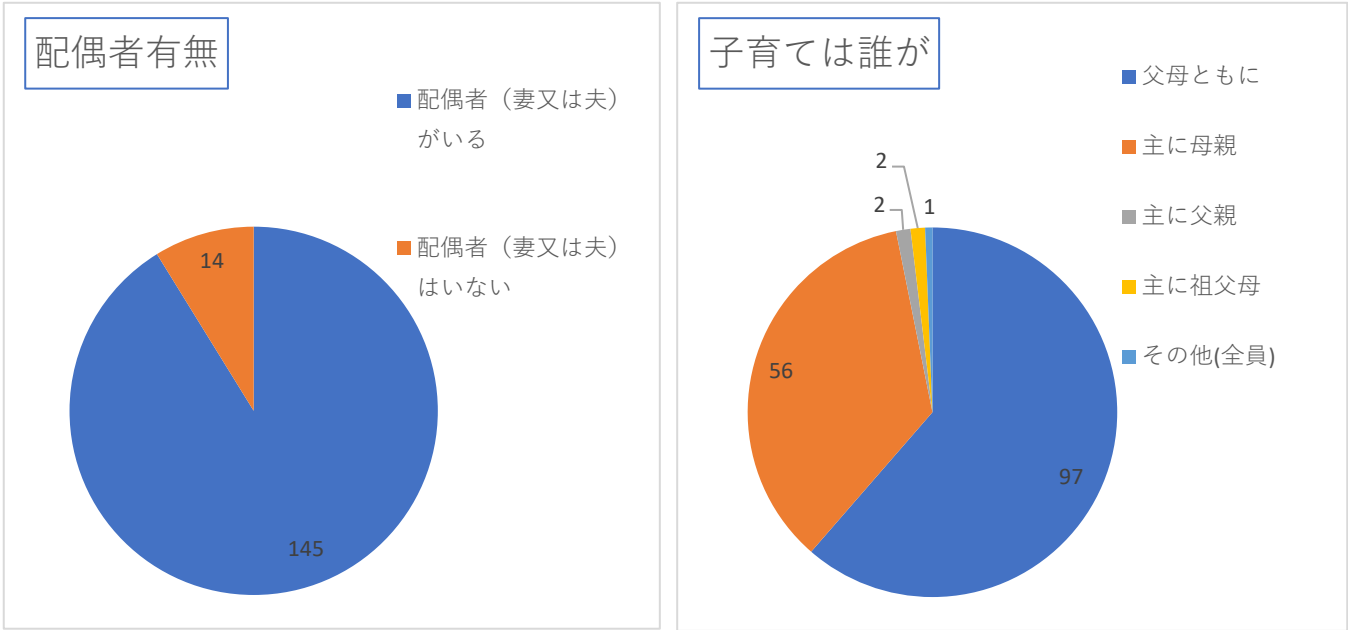
問3 お子さんは全部で何人いますか。	子どもの人数	回答
対象のお子さんを含めたお子さんの総人数は2人が最も多く46.3%、次いで3人が27.5%、1人が22.5%となっています。お子さんの総人数が最も多いのは5人で0.6%います。	1	36
	2	74
	3	44
	4	5
	5	1
	合計	160

問4 宛名のお子さんの生年月をお答えください。		回答
※無回答1	2009年4月～2011年3月	1
	2011年4月～2013年3月	42
	2013年4月～2015年3月	72
	2015年4月～2017年3月	23
	2017年4月～2019年3月	21
	合計	159

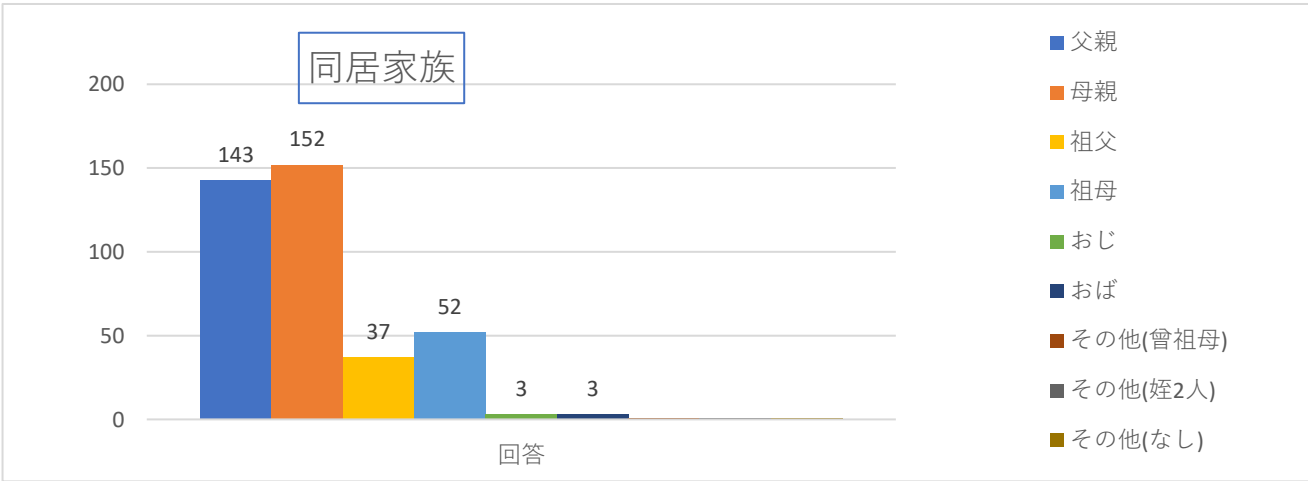


問5 ご回答いただいている方の配偶関係(妻又は夫)についてお答えください。	配偶者有無	回答
ひとり親家庭が8.8%います。	配偶者(妻又は夫)がいる	145
	配偶者(妻又は夫)はいない	14
	合計	159

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。	子育ては誰が	回答
父母ともに子育てを主に行っている家庭が61.4%います。	父母ともに	97
	主に母親	56
	主に父親	2
	主に祖父母	2
	その他(全員)	1
	合計	158

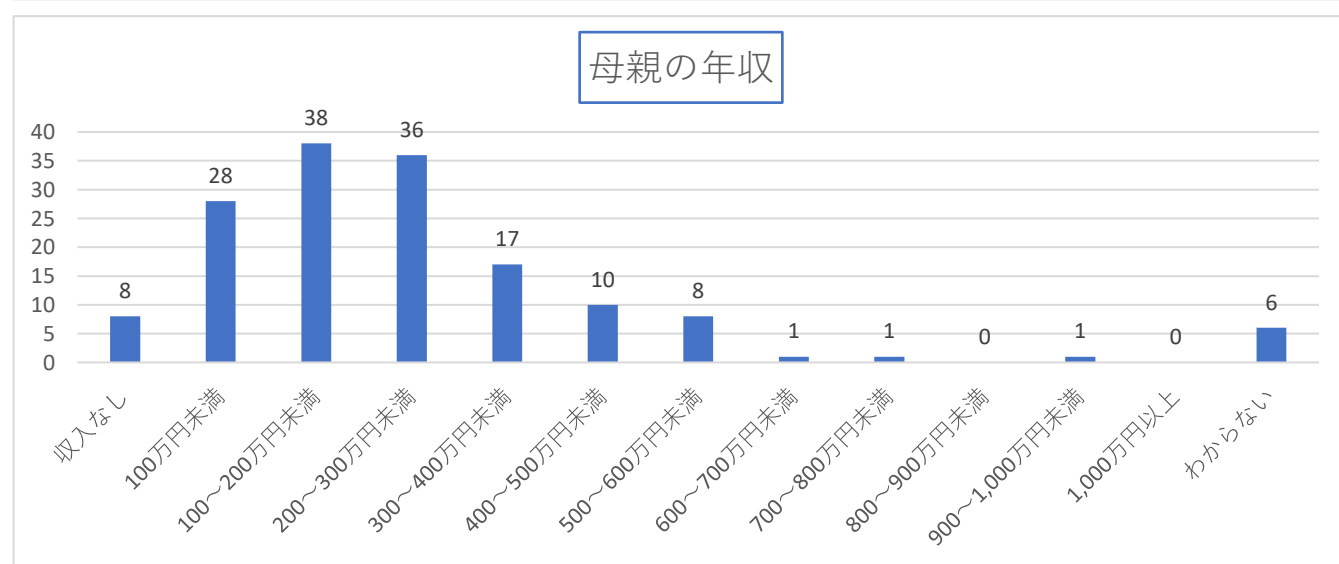
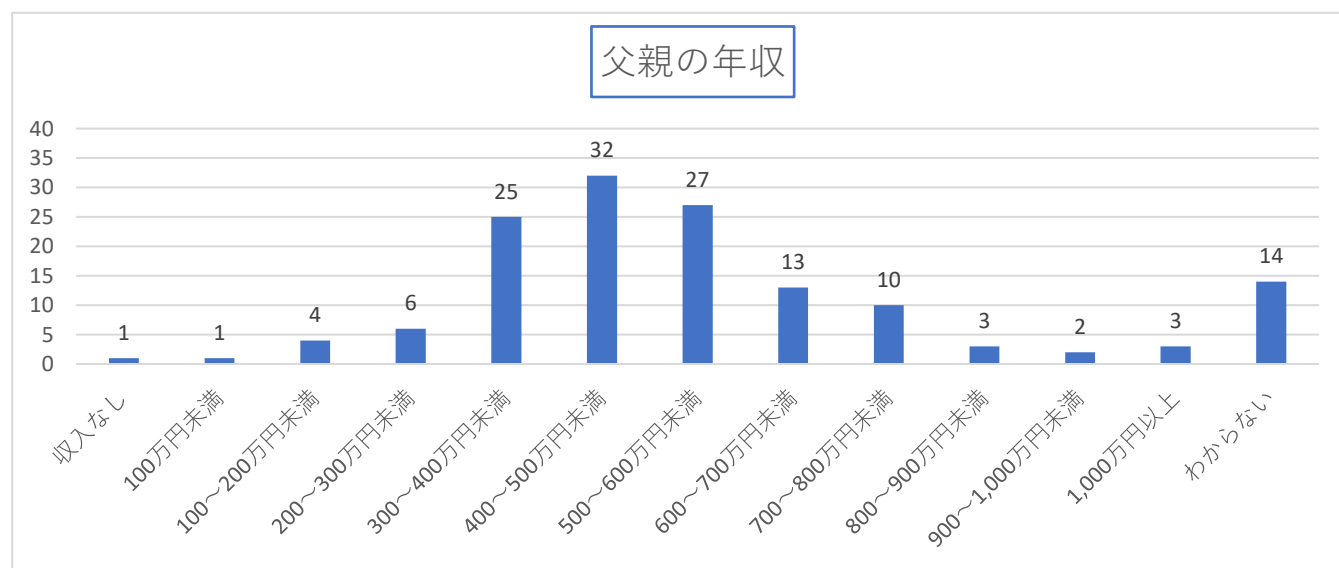


問7 同居している方はどなたですか。 (お子さんから見て。兄弟姉妹は除く)	同居	回答
※複数回答 回答人数: 160 人 あて名のお子さんと、「祖母同居」は32.5%、「祖父同居」は23.1%います。	父親	143
	母親	152
	祖父	37
	祖母	52
	おじ	3
	おば	3
	その他(曾祖母)	1
	その他(姪2人)	1
	その他(なし)	1
	合計	393

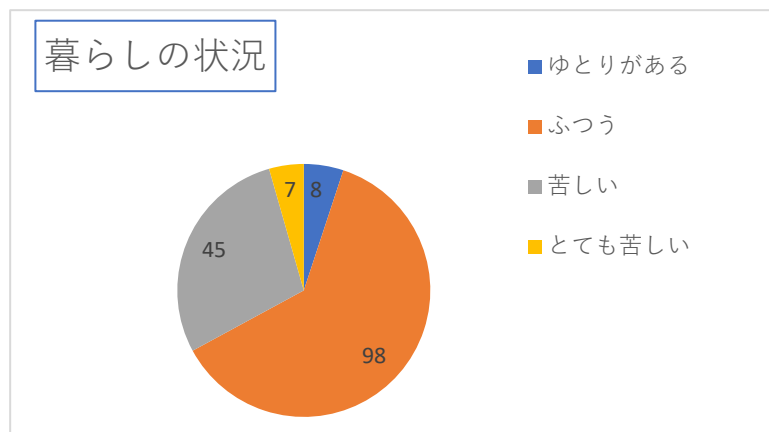


問8 父親のおおよその年収はどのくらいですか。	年収	回答
令和4年の給与所得者全体の平均年収は、男性のみの場合563万円です。 500万円未満は49.0%、500万円以上は41.1% います。	収入なし	1
	100万円未満	1
	100～200万円未満	4
	200～300万円未満	6
	300～400万円未満	25
	400～500万円未満	32
	500～600万円未満	27
	600～700万円未満	13
	700～800万円未満	10
	800～900万円未満	3
	900～1,000万円未満	2
	1,000万円以上	3
	わからない	14
	合計	141

問9 母親のおおよその年収はどのくらいですか。	年収	回答
令和4年の給与所得者全体の平均年収は、女性のみの場合314万円です。 300万円未満は71.4%、300万円以上は24.7% います。	収入なし	8
	100万円未満	28
	100～200万円未満	38
	200～300万円未満	36
	300～400万円未満	17
	400～500万円未満	10
	500～600万円未満	8
	600～700万円未満	1
	700～800万円未満	1
	800～900万円未満	0
	900～1,000万円未満	1
	1,000万円以上	0
	わからない	6
	合計	154

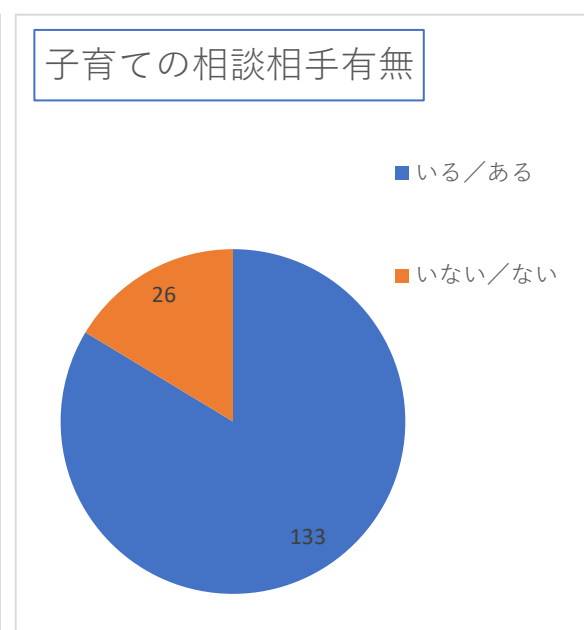
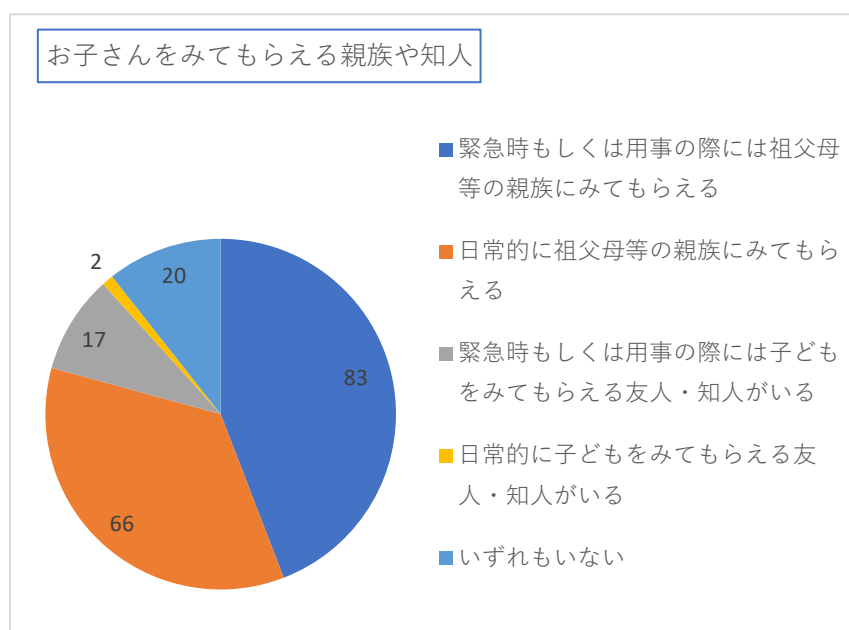


問10 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。 現在の暮らしの状況が苦しい、とても苦しいと答えた方は32.9%います。	暮らしの状況	回答
	ゆとりがある	8
	ふつう	98
	苦しい	45
	とても苦しい	7
	合計	158



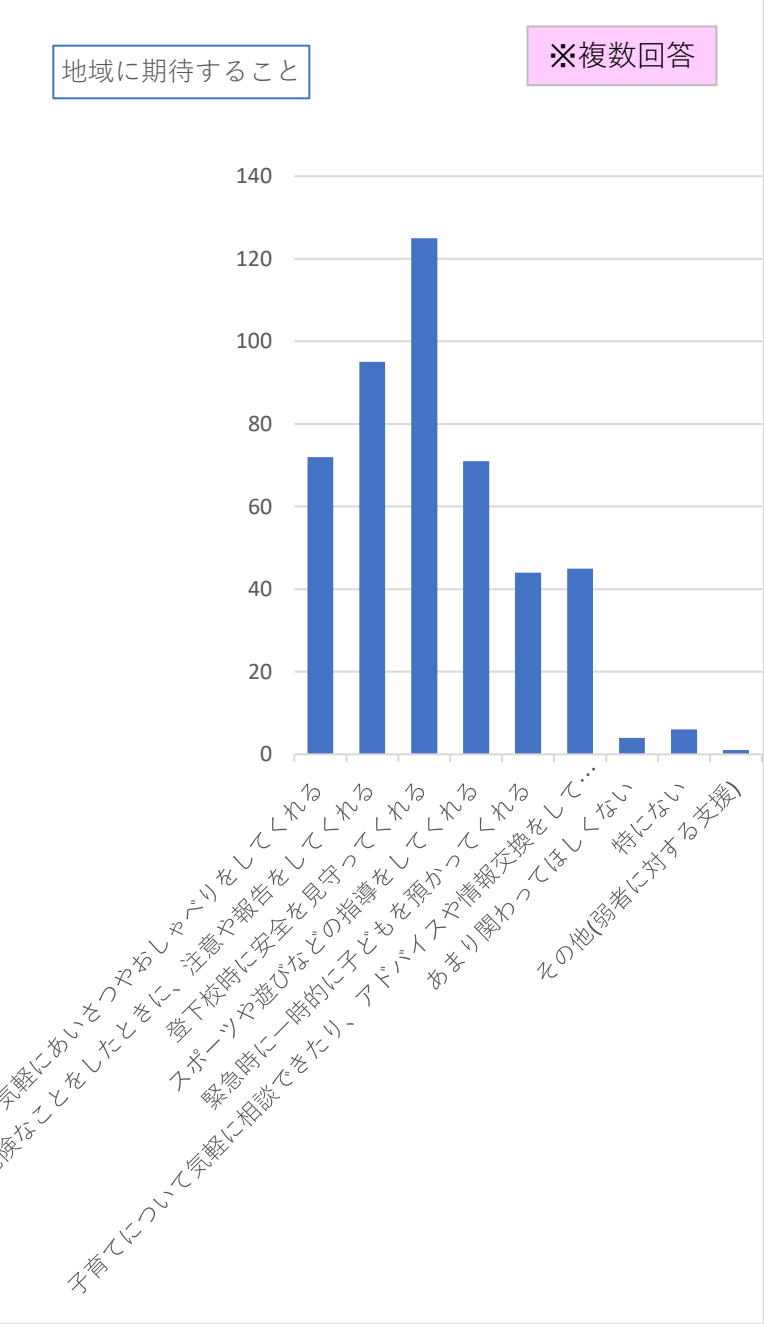
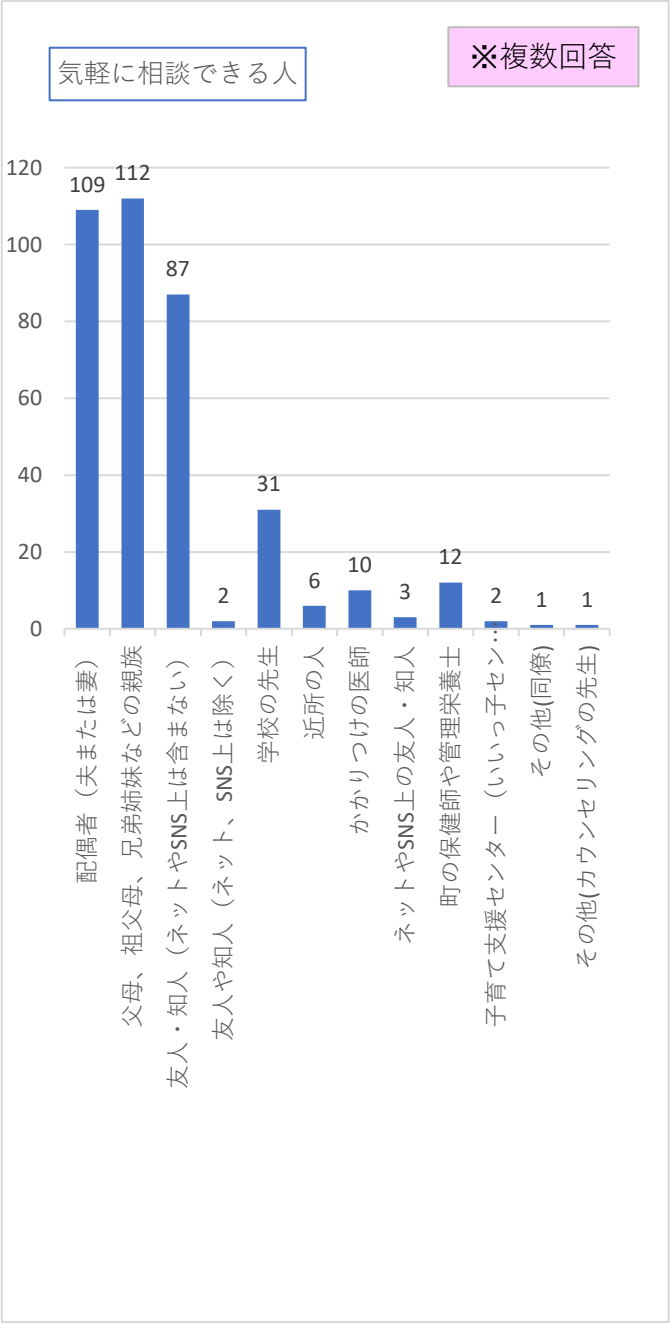
問11 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人がいないと答えた方が10.6%います。	お子さんを見てもらえる	回答
	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	83
	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	66
	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	17
	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	2
	いずれもない	20
	合計	188

問12 子育てをする上で気軽に相談できる人はいますか、また場所はありますか。 気軽に相談できない方が16.4%います。	相談できる人は	回答
	いる／ある	133
	いない／ない	26
	合計	159



問12-1 気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。	相談相手	回答
※複数回答 回答人数：133 人	配偶者(夫または妻)	109
気軽に相談できる人は、親族や友人・知人が半数以上です。 保健師や支援センターなどへ相談する方は少人数でした。	父母、祖父母、兄弟姉妹などの親族	112
	友人・知人(ネットやSNS上は含まない)	87
	友人や知人(ネット、SNS上は除く)	2
	学校の先生	31
	近所の人	6
	かかりつけの医師	10
	ネットやSNS上の友人・知人	3
	町の保健師や管理栄養士	12
	子育て支援センター(いっ子センター)	2
	その他(同僚)	1
	その他(カウンセリングの先生)	1
	合計	376

問13 地域に期待することは何ですか。	地域に期待	回答
※複数回答 回答人数：157 人	気軽にあいさつやおしゃべりをしてくれる	72
半数以上が子どもへの注意や安全を見守ってくれることを地域の人に望んでいます。	いたずらや危険なことをしたときに、注意や報告をしてくれる	95
	登下校時に安全を見守ってくれる	125
	スポーツや遊びなどの指導をしてくれる	71
	緊急時に一時的に子どもを預かってくれる	44
	子育てについて気軽に相談できたり、アドバイスや情報交換をしてくれる	45
	あまり関わってほしくない	4
	特にない	6
	その他(弱者に対する支援)	1
	合計	463

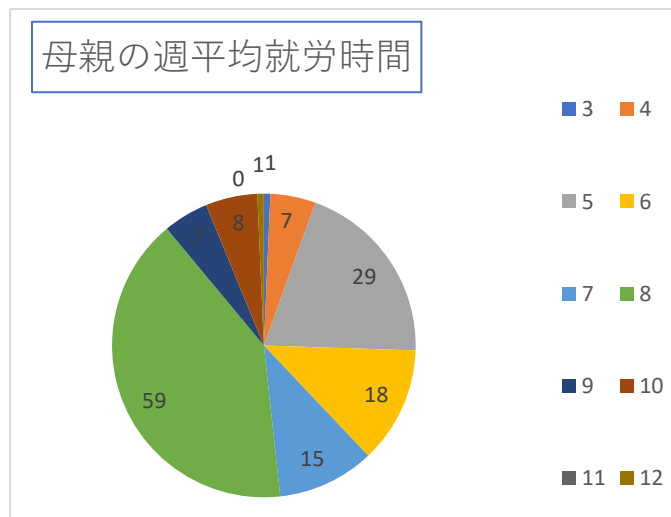
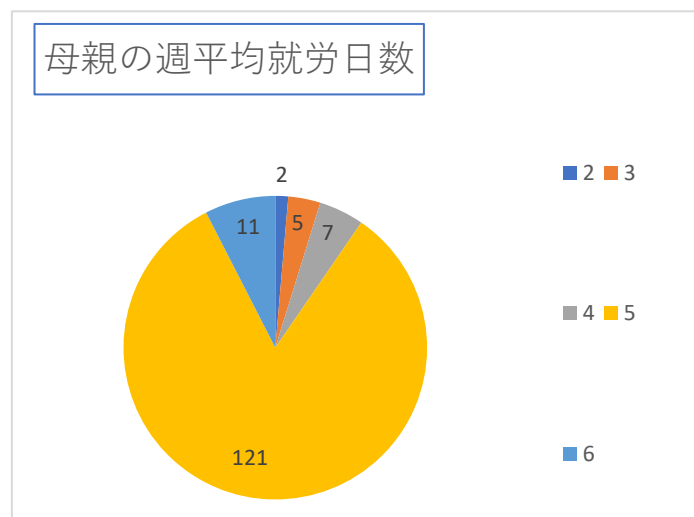


問14 母親の就労状況についてあてはまるものをひとつ選んでください	就労状況	回答
フルタイムで就労している方は55.5%います。 現在、就労していない方は5.2%います。	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	85
	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1
	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	59
	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1
	以前は就労していたが、現在は就労していない	8
	これまで就労したことがない	0
	自営業	1
	合計	155



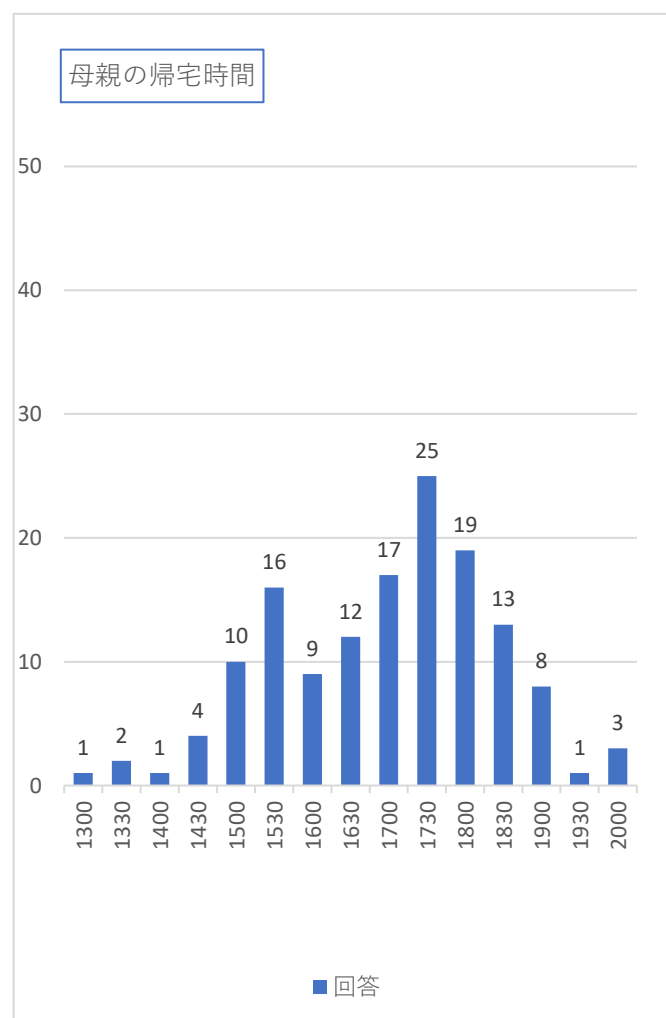
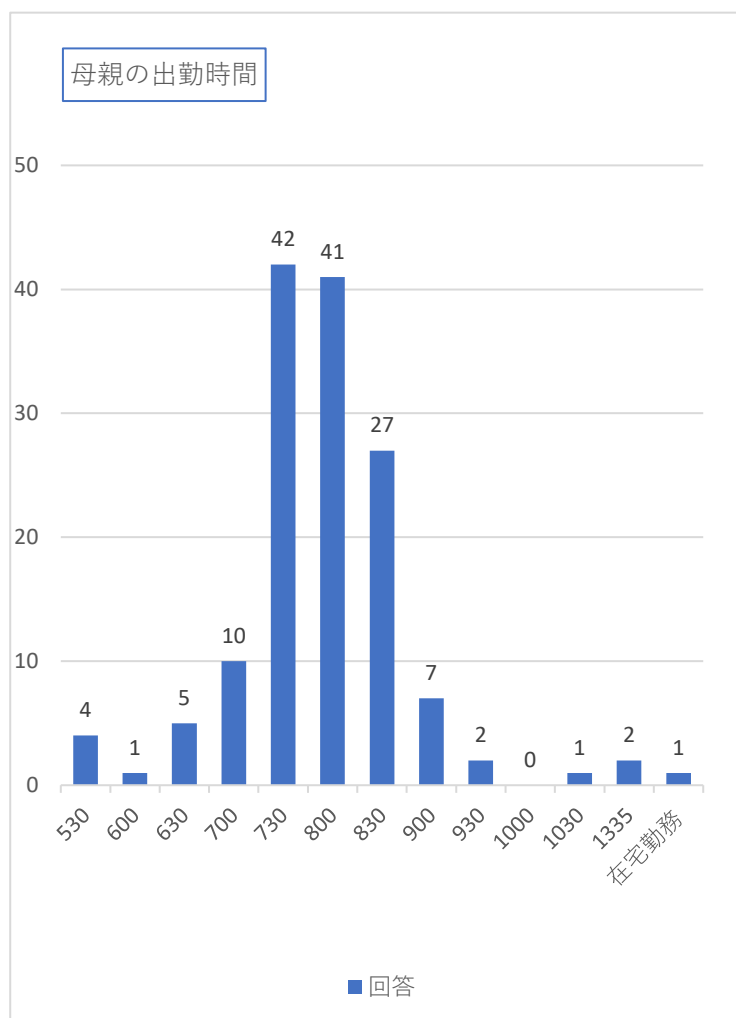
問14-1 1週あたりの平均就労日数は何日ですか。	平均就労日数	回答
1週あたり5日就労する方が最も多く82.9%います。	2	2
	3	5
	4	7
	5	121
	6	11
	合計	146

問14-2 1日あたりの平均就労時間はどのくらいですか。	平均就労時間	回答
4.4→4へ 4.5→4へ 5.5→5へ(2人) 6～8→7へ	3	1
	4	7
	5	29
	6	18
	7	15
	8	59
	9	7
	10	8
	11	0
	12	1
	合計	145



問14-3 仕事のために家を出る時刻は何時ですか。	出勤時間	回答
こどもが出かける時間7時までに出勤する方が9.8%います。	530	4
	600	1
	630	5
	700	10
	730	42
	800	41
	830	27
	900	7
	930	2
	1000	0
	1030	1
	1335	2
	在宅勤務	1
	合計	143

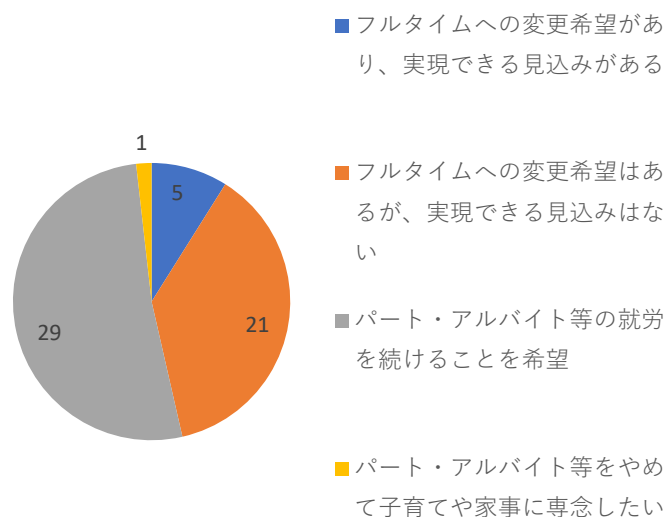
問14-4 仕事から帰宅する時刻は何時ですか。	帰宅時間	回答
学童クラブが終わる18時30分以降に帰宅する方が18.4%います。	1300	1
	1330	2
	1400	1
	1430	4
	1500	10
	1530	16
	1600	9
	1630	12
	1700	17
	1730	25
	1800	19
	1830	13
	1900	8
	1930	1
	2000	3
	合計	141



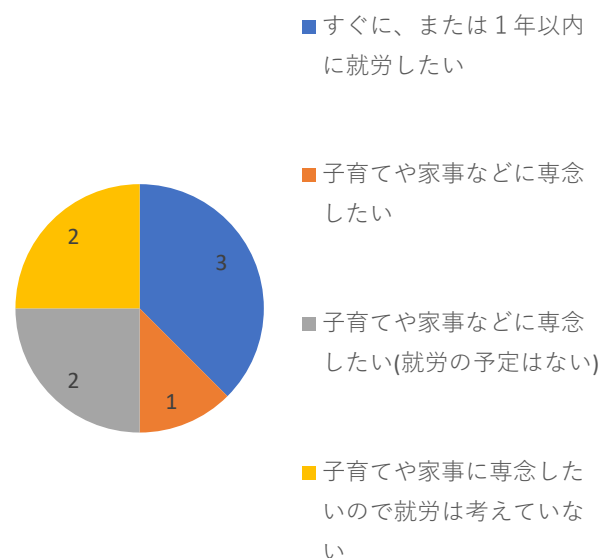
問14-5 フルタイムへの変更希望はありますか。	フルタイムへの変更	回答
	フルタイムへの変更希望があり、実現できる見込みがある	5
	フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みはない	21
	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	29
	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	1
	合計	56

問14-6 就労希望はありますか。	就労希望	回答
	すぐに、または1年以内に就労したい	3
	子育てや家事などに専念したい	1
	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2
	子育てや家事に専念したいので就労は考えていない	2
	合計	8

母親：フルタイムへの変更希望



母親：就労希望



問14-7 お子さんが何歳になったらと考えていますか。	回答
※グラフなし	0
	2
	0
	合計
	2

問14-8 希望する就労形態をお選びください。	希望就労形態	回答
※グラフなし	パートタイム、アルバイト等	3
		0
	合計	3

問14-9 1週間あたりの希望就労日数をお答えください。	希望就労日数	回答
※グラフなし	3	1
	4	1
	5	0
	合計	2

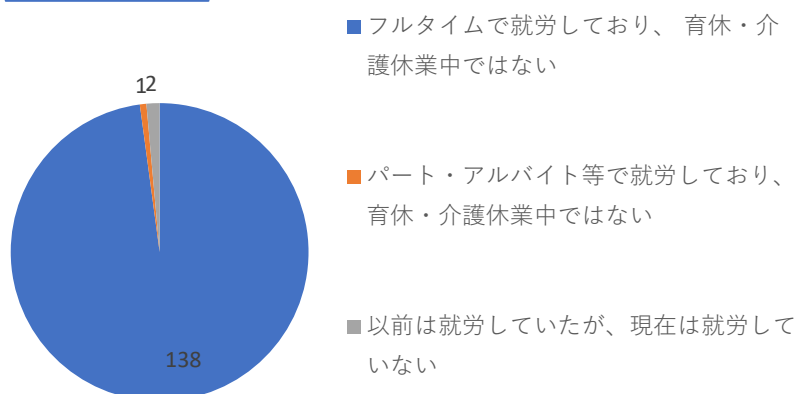
問14-10 1日あたりの希望就労時間をお答えください。	希望就労時間	回答
※グラフなし	5	3
		0
	合計	3

フルタイムで就労している方は97.9%います。
現在、就労していない方は1.4%います。

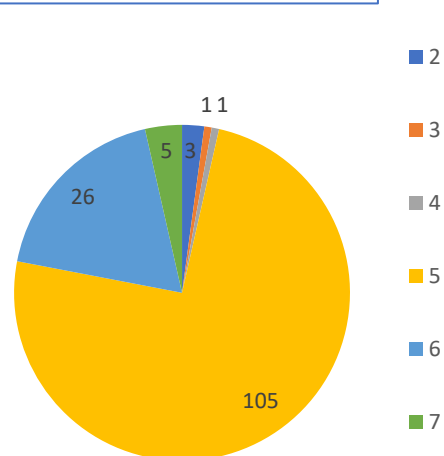
問15 父親の就労状況について当てはまるものをひとつ選んでください	就労状況	回答
	フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	138
	パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	1
	以前は就労していたが、現在は就労していない	2
	合計	141

問15-1 1週あたりの平均就労日数は何日ですか	平均就労日数	回答
5.5→5へ 5～6→5へ 5・6→5へ 1週あたり5日就労する方が最も多く74.5% います。	2	3
	3	1
	4	1
	5	105
	6	26
	7	5
	合計	141

父親の就労

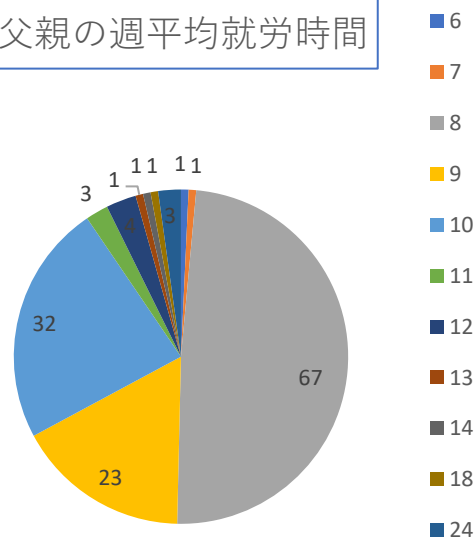


父親の週平均就労日数



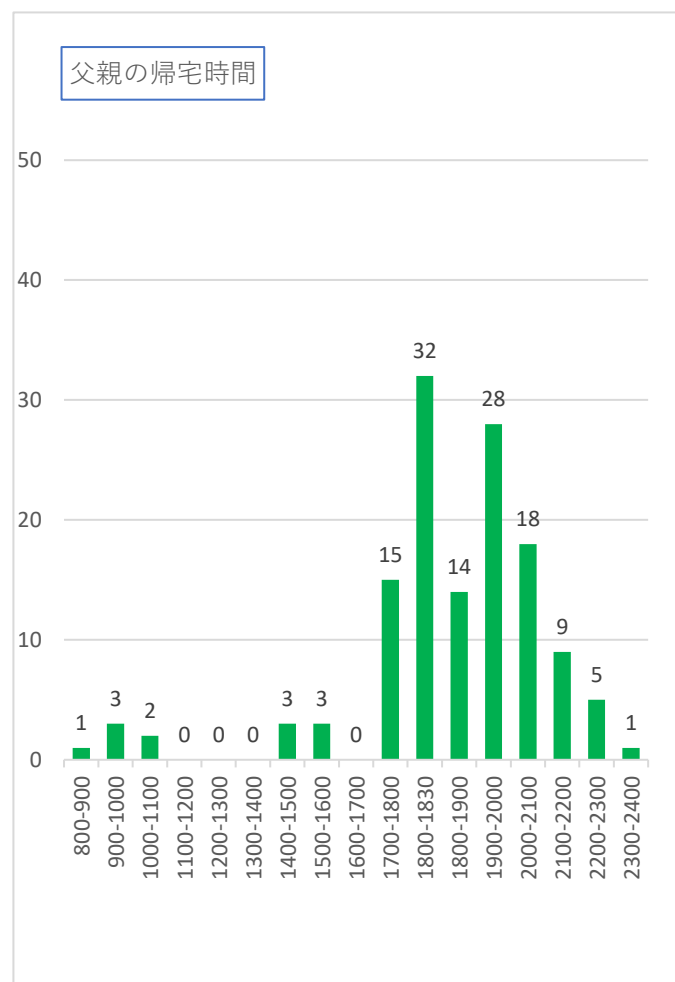
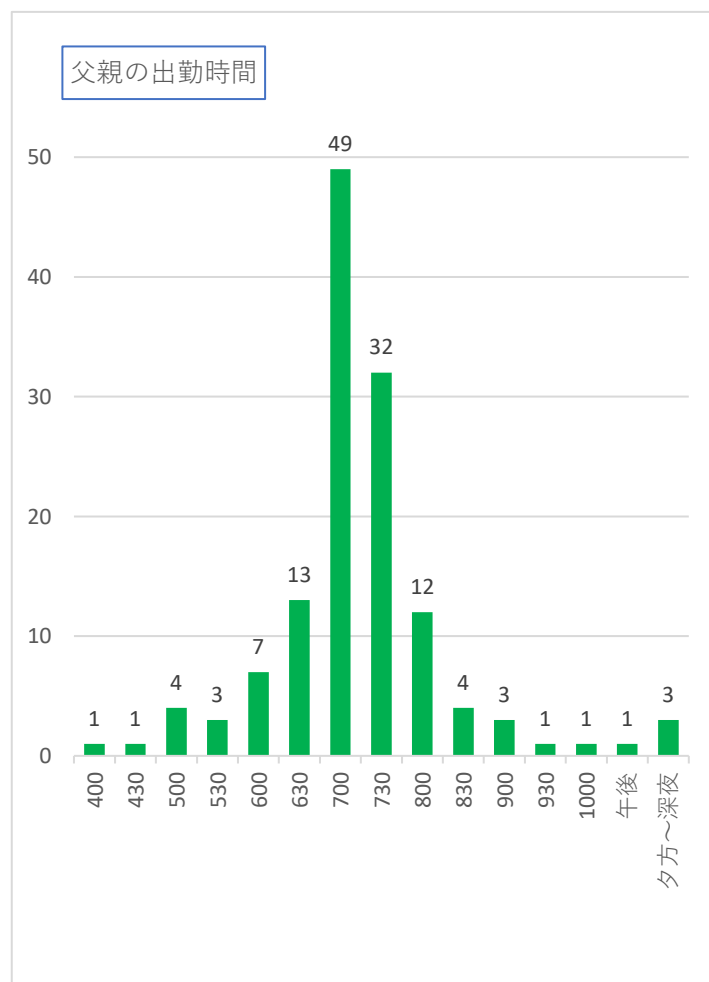
問15-2 1日あたりの平均就労時間はどのくらいですか。	平均就労時間	回答
7.75→8へ 1日あたりの平均就労時間は8時間が最も多く48.9%います。 就労時間が9時間以上の方が49.6%もいます。	6	1
	7	1
	8	67
	9	23
	10	32
	11	3
	12	4
	13	1
	14	1
	18	1
	24	3
	合計	137

父親の週平均就労時間



問15-3 仕事のために家を出る時刻は何時ですか。	出勤時間	回答
0、100はカウントせず こどもが出かける時間7時までに出勤する方が39.3%もいます。最も早い方は朝の4時出勤です。	400	1
	430	1
	500	4
	530	3
	600	7
	630	13
	700	49
	730	32
	800	12
	830	4
	900	3
	930	1
	1000	1
	午後	1
	夕方～深夜	3
	合計	135

問15-4 仕事から帰宅する時刻は何時ですか。	帰宅時間	回答
0、200はカウントせず 学童クラブが終わる18時30分以降に帰宅する方が56.0%います。	800-900	1
	900-1000	3
	1000-1100	2
	1100-1200	0
	1200-1300	0
	1300-1400	0
	1400-1500	3
	1500-1600	3
	1600-1700	0
	1700-1800	15
	1800-1830	32
	1800-1900	14
	1900-2000	28
	2000-2100	18
	2100-2200	9
	2200-2300	5
	2300-2400	1
	合計	134



問15-5 フルタイムへの変更希望はありますか。		
※グラフなし	フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みはない	1
		0
	合計	1

問15-6 就労希望はありますか。		
※グラフなし	すぐに、または1年以内に就労したい	1
	子育てや家事などに専念したい	1
	合計	2

問15-7 お子さんが何歳になったらと考えていますか。		
※グラフなし	0	8
		0
	合計	8

問15-8 希望する就労形態をお選びください。		
※グラフなし	パートタイム、アルバイト等	2
		0
	合計	2

問15-9 1週間あたりの希望就労日数をお答えください。		
※グラフなし	3	0
	4	0
	5	1
	合計	1

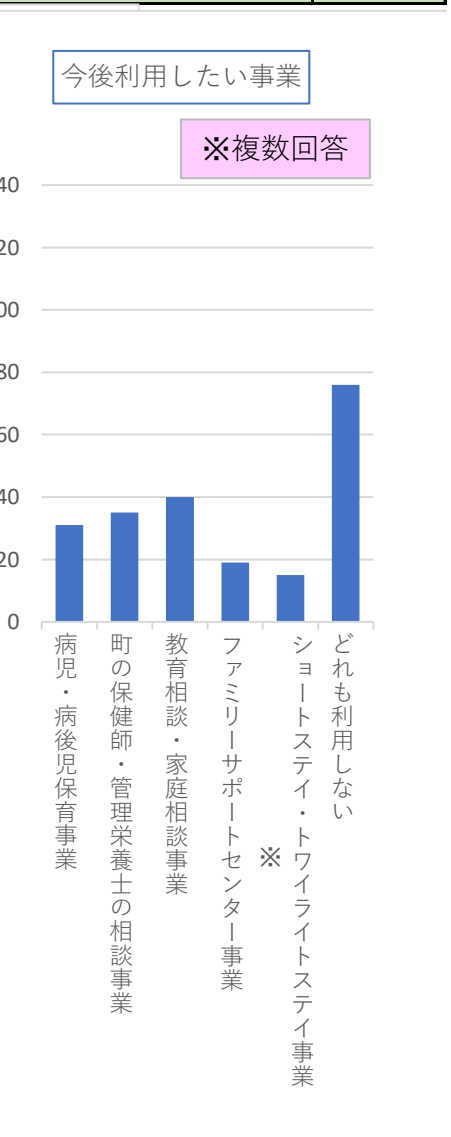
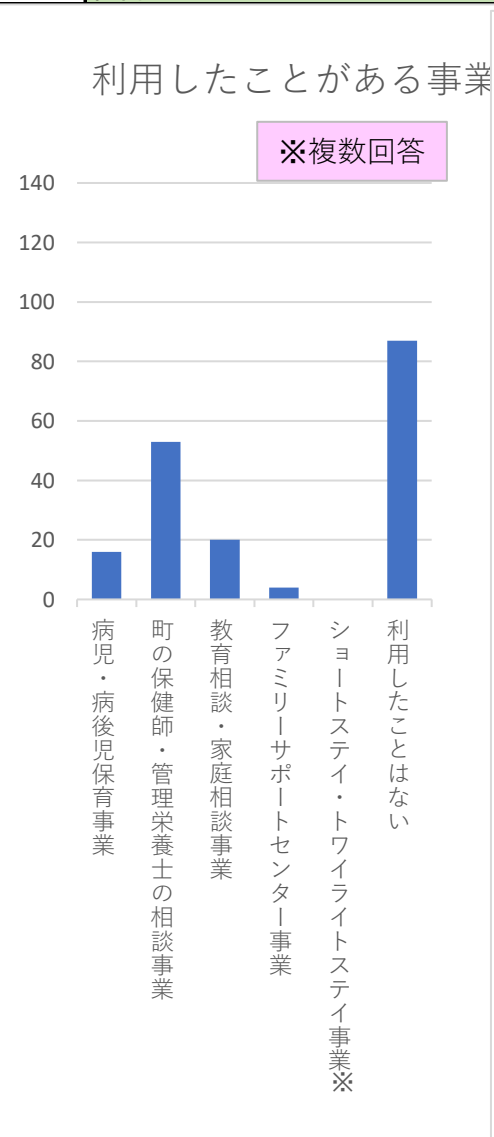
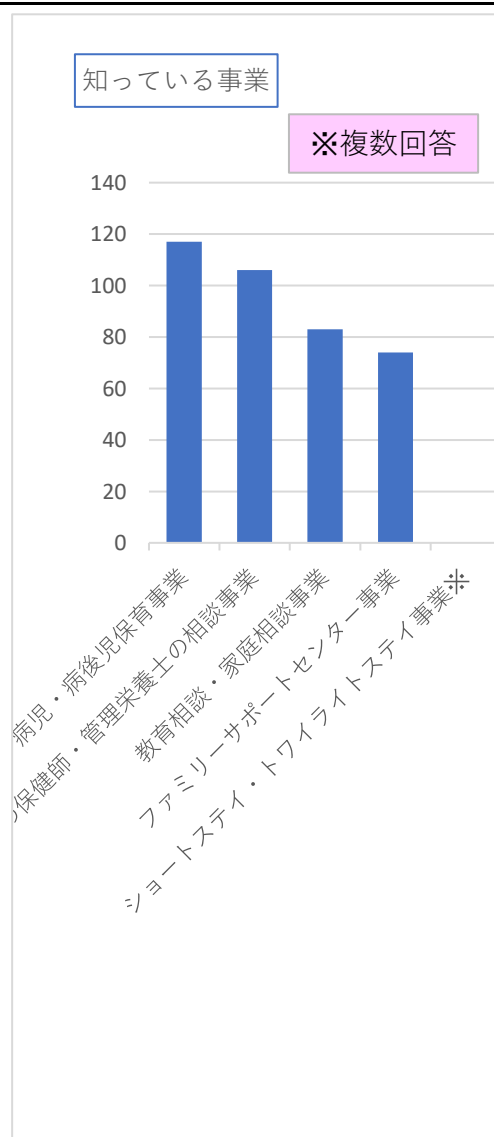
問15-10 1日あたりの希望就労時間をお答えください。		
※グラフなし	5	1
		0
	合計	1

お子さんの子育て支援事業の利用状況についてうかがいま

問16 次の事業について、知っているものを全て選んでください。 ※複数回答 回答人数：142 人 5割以上の方が全ての事業について知っています。	知っている事業	回答
	病児・病後児保育事業	117
	町の保健師・管理栄養士の相談事業	106
	教育相談・家庭相談事業	83
	ファミリーサポートセンター事業	74
	ショートステイ・トワイライトステイ事業※	0
	合計	380

問16-1 次の事業について、これまでに利用したことはありますか。 利用したことがない方が61.3%います。	利用したことがある事業	回答
	病児・病後児保育事業	16
	町の保健師・管理栄養士の相談事業	53
	教育相談・家庭相談事業	20
	ファミリーサポートセンター事業	4
	ショートステイ・トワイライトステイ事業※	0
	利用したことはない	87
	合計	180

問16-2 次の事業について、今後利用したいですか。 相談事業については30%弱の方が利用したいと考えています。	今後利用したい事業	回答
	病児・病後児保育事業	31
	町の保健師・管理栄養士の相談事業	35
	教育相談・家庭相談事業	40
	ファミリーサポートセンター事業	19
	ショートステイ・トワイライトステイ事業※	15
	どれも利用しない	76
	合計	216



お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

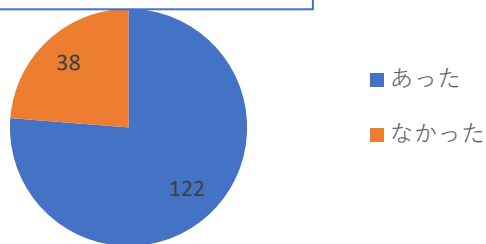
問17 この1年間に、お子さんが病気やけがで学校に通えなかったことはありますか。	お子さんが病気やけがで学校に通えなかったことは	回答
76.3%のお子さんが学校に通えないことがありました。	あった	122
	なかった	38
	合計	160

問17-1 病気やケガで学校へ通えなかったとき、どのように対処しましたか。	どのように対処したか	回答
※複数回答 回答人数：121人 学校に通えなかった時の対処として、母親が休んだ方が76.0%、父親が休んだ方が34.7%います。	母親が休んだ	92
	父親が休んだ	42
	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	5
	親族・知人(同居者を含む)に	31
	病児・病後児保育事業を利用した	6
	みてもらえる人がいなかったなので、子どもだけで留守番をさせた	8
	その他	10
	合計	194

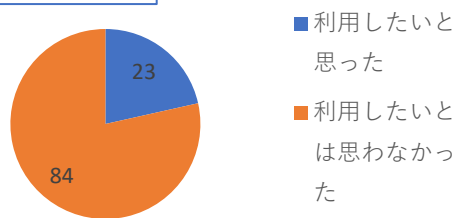
問17-2 父親、母親が休んで対処した際についてお聞きます。	病児・病後児保育	回答
	利用したいと思った	23
	利用したいとは思わなかった	84
	合計	107

問17-3 何日程度利用したいと思いましたか。	何日程度利用したいか	回答
	1	4
	2	4
	3	4
	5	6
	10	2
	15	1
	合計	21

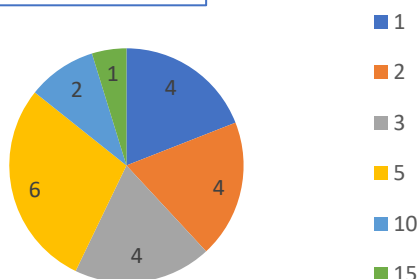
お子さんが病気やけがで学校に通えなかったことは



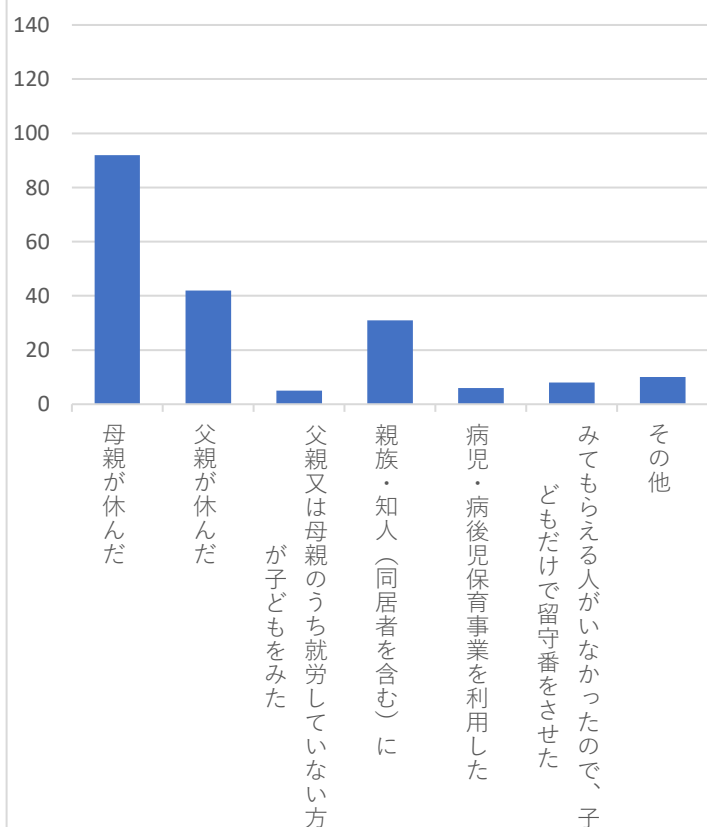
病児・病後児保育を



何日程度利用したいか



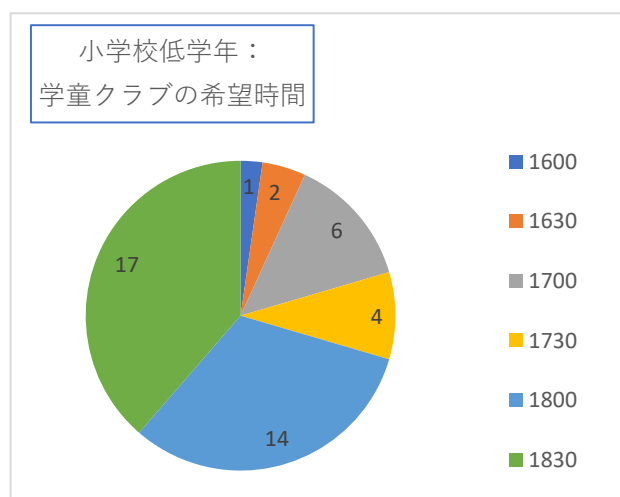
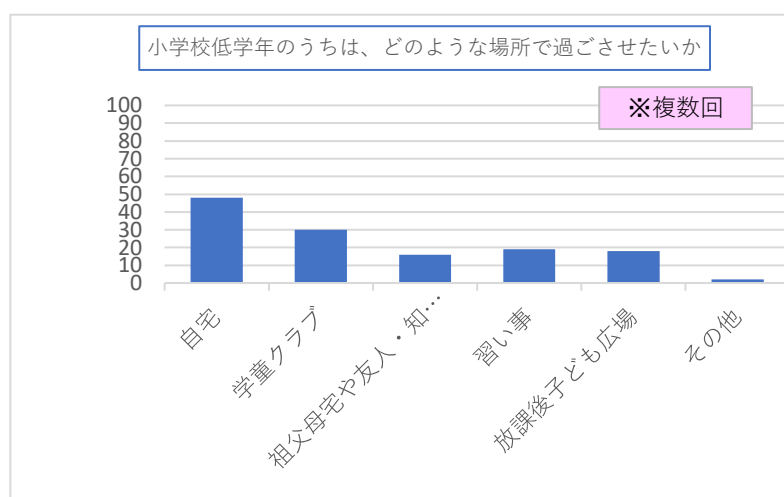
病気やケガで学校へ通えなかったとき、どのように対処したか



放課後の過ごし方についてお聞きます。

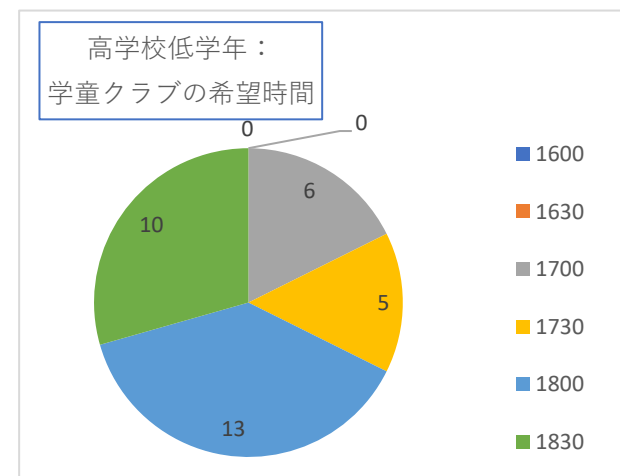
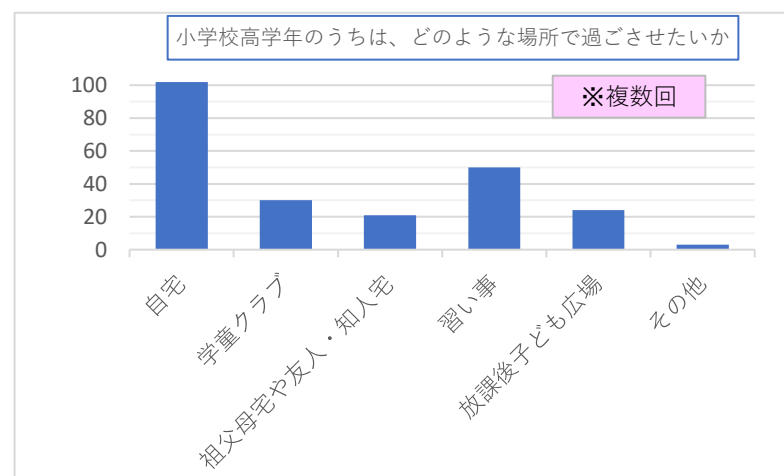
問18 小学校低学年(1～3年生)のうち、どのような場所で過ごさせたいですか。		回答
※複数回答 回答人数： 72 人 31.9%の方が学童クラブで過ごさせたいと思っています。	自宅	48
	学童クラブ	30
	祖父母宅や友人・知人宅	16
	習い事	19
	放課後子ども広場	18
	その他	2
	合計	133

問18-1 学童クラブを利用する場合、何時まで利用を希望しますか。	時間	回答
学童クラブの終了時間まで利用を希望する方が22.6%います。	1600	1
	1630	2
	1700	6
	1730	4
	1800	14
	1830	17
	合計	44

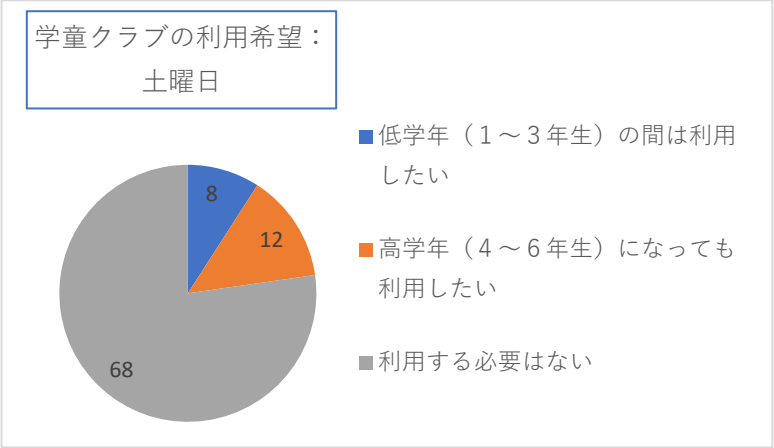


問18-2 小学校高学年(4～6年生)のうち、どのような場所で過ごさせたいですか。		
※複数回答 回答人数： 128 人 44.3%の方は自宅で、13.0%の方は学童クラブで過ごさせたいと思っています。	自宅	102
	学童クラブ	30
	祖父母宅や友人・知人宅	21
	習い事	50
	放課後子ども広場	24
	その他	3
	合計	230

問18-3 学童クラブを利用する場合、何時まで利用を希望しますか。		
学童クラブの終了時間まで利用を希望する方は29.4%います。	1600	0
	1630	0
	1700	6
	1730	5
	1800	13
	1830	10
	合計	34

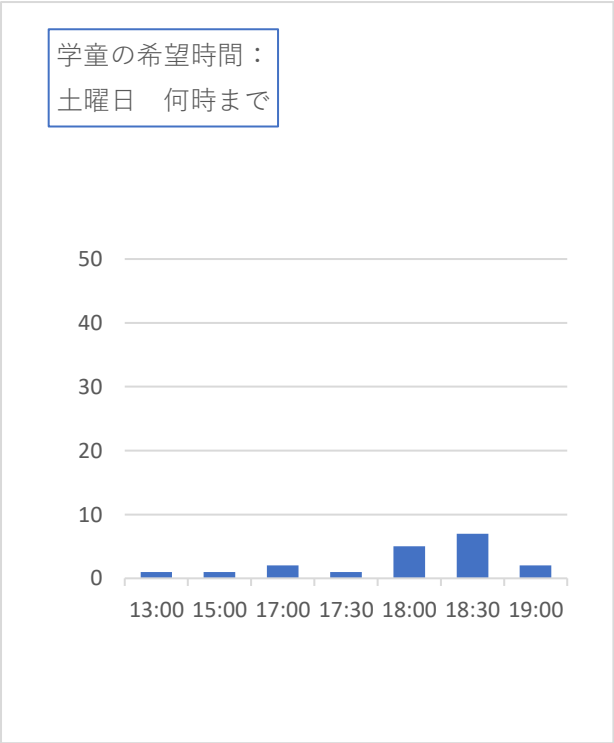
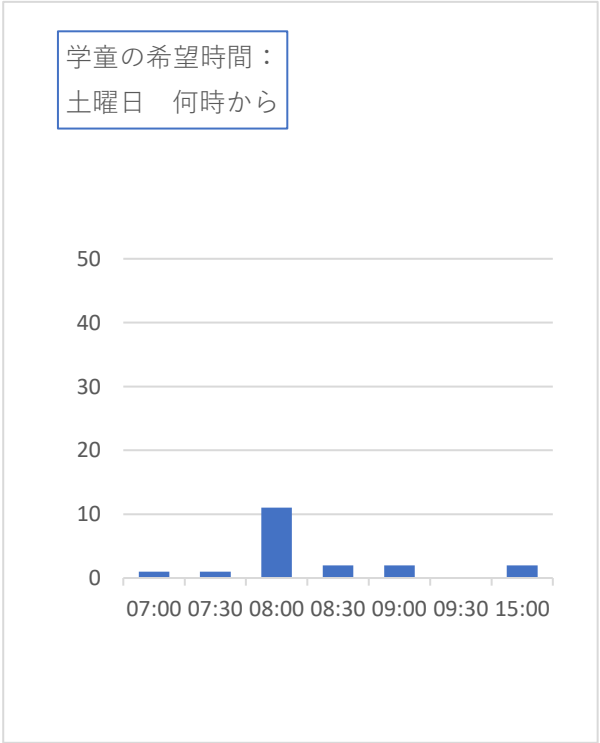


問19 学童クラブの利用を希望する方にお聞きします。(土曜日の利用希望)	低学年(1～3年生)の間は利用したい	8
22.7%の方が利用したいと思っています。	高学年(4～6年生)になっても利用したい	12
	利用する必要はない	68
	合計	88

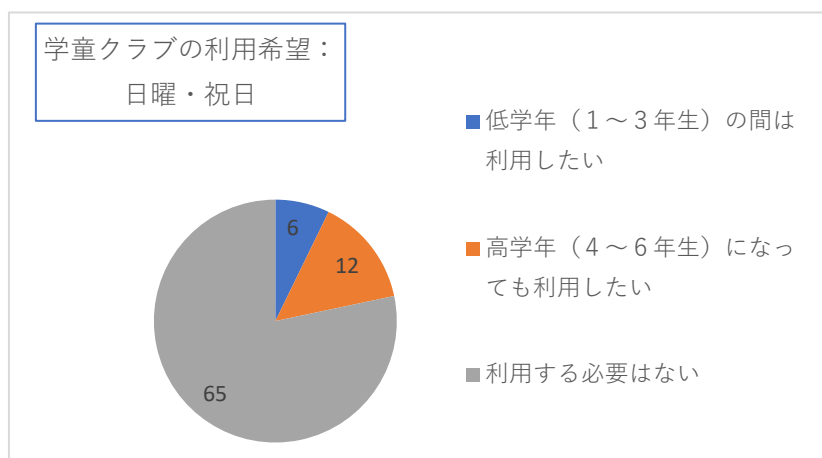


問19-1 利用したい時間帯は何時からですか。	何時から	
	07:00	1
	07:30	1
	08:00	11
	08:30	2
	09:00	2
	09:30	0
	15:00	2
	合計	19

問19-1 利用したい時間帯は何時までですか。	何時まで	
	13:00	1
	15:00	1
	17:00	2
	17:30	1
	18:00	5
	18:30	7
	19:00	2
	合計	19

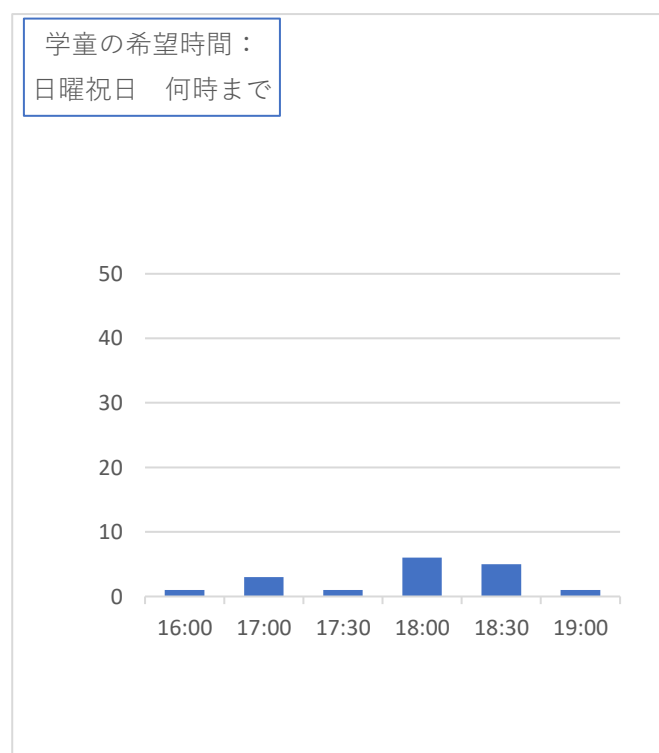
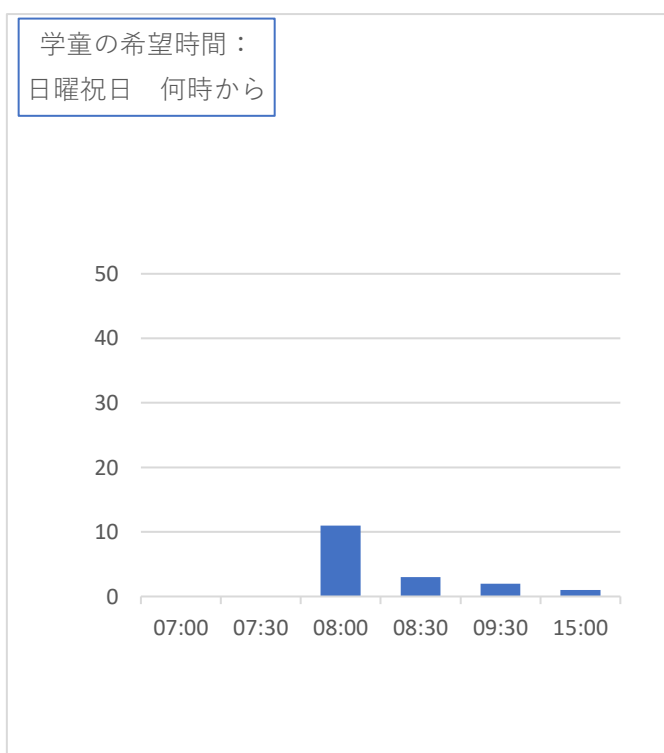


問19-2 学童クラブの利用を希望する方にお聞 きします。(日曜・祝日)	低学年(1～3年生)の間は利用したい	6
21.7%の方が利用したいと思っています。	高学年(4～6年生)になっても利用したい	12
	利用する必要はない	65
	合計	83



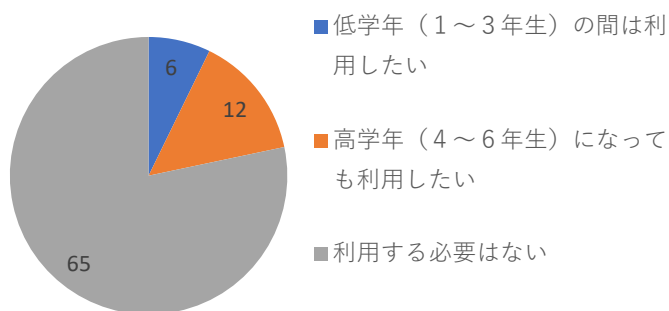
問19-2 利用したい時間帯は何時からですか。		
	07:00	0
	07:30	0
	08:00	11
	08:30	3
	09:30	2
	15:00	1
	合計	17

問19-2 利用したい時間帯は何時までですか。		
	16:00	1
	17:00	3
	17:30	1
	18:00	6
	18:30	5
	19:00	1
	合計	17



問19-3 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中について、学童クラブの利用希望はありますか。		
57.0%の方が利用したいと思っています。	低学年(1～3年生)の間は利用したい	16
	高学年(4～6年生)になっても利用したい	53
	利用する予定はない	52
	合計	121

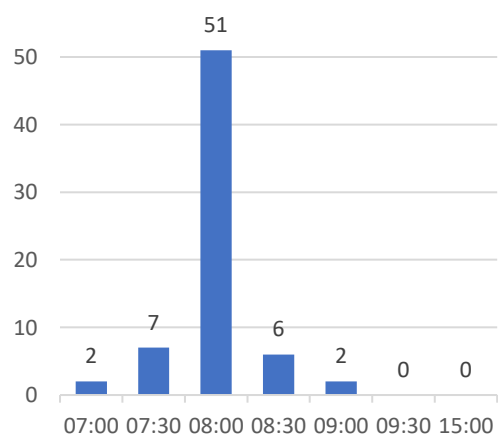
学童クラブの利用希望：
長期休業



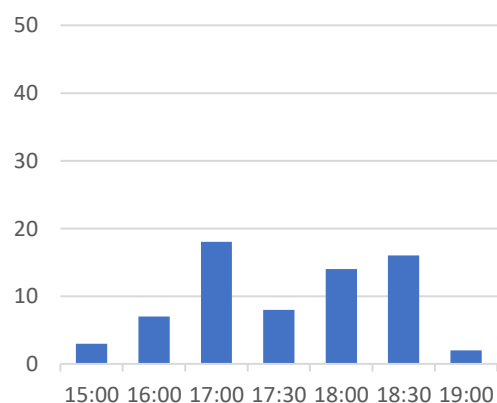
問19-3 利用したい時間帯は何時から何時までですか。		
	07:00	2
	07:30	7
	08:00	51
	08:30	6
	09:00	2
	09:30	0
	15:00	0
	合計	68

問19-3 利用したい時間帯は何時から何時までですか。		
	15:00	3
	16:00	7
	17:00	18
	17:30	8
	18:00	14
	18:30	16
	19:00	2
	合計	68

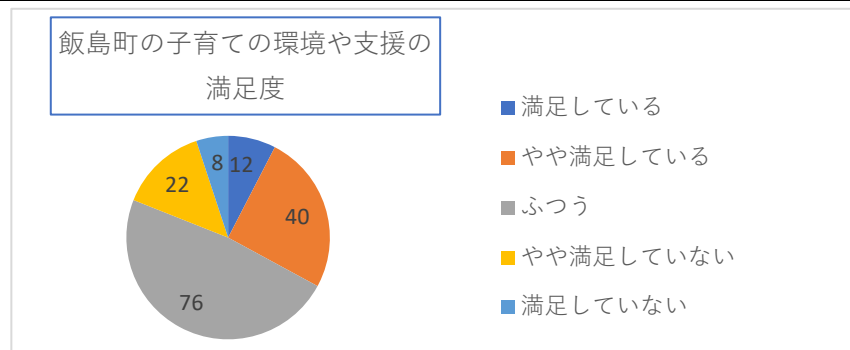
学童の希望時間：
長期休業 何時から



学童の希望時間：
長期休業 何時まで



問20 飯島町の子育ての環境や支援についてどのくらい満足していますか。		
子育ての環境や支援について「(やや)満足している方が32.9%います。 反面、(やや)満足していない方は19.0%います。	満足している	12
	やや満足している	40
	ふつう	76
	やや満足していない	22
	満足していない	8
	合計	158



問20-1 問20の答えを選んだ理由を具体的にご記入ください。

問20で「満足している」と回答
不満はない
子どもが比較的のびのび過ごせているかと思う。
学童クラブ利用を上の子からさせてもらっていますが、以前はタクシーで飯小に通っていたこともあるようですがそこも改善され今では当たり前のように七小でしてもらっていますが、町の方で改善して頂いたお陰と思っています。利用時間も広げて下さり、とても利用しやすくなっています。日頃から感謝しております。
医療費が”ただ”なのはとてもありがたいです。
ランドセルやリコーダーの無償贈与があり、とても有難いと感じています。 これからもこの事業が続くと良いと思います。
子育て世帯に優しい、医療費無料や3人目無料や給食費も、いろいろ頑張ってくれてる
少人数の学校なので、ほとんど顔見知りの子どもや保護者の方で安心する。 他の子どもの成長も楽しく見守れる。
医療費の窓口負担がない、子供がやりたいスポーツが充実している。

問20「やや満足している」と回答
可もなく不可もなくという感じだから
今のところ、困ることがない
医療費控除は本当にありがたかったですし、他市町村で受診したときには「飯島町って自己負担ゼロなの!?すごい!」と医療従事者の方に驚かれました。 町長の公約である給食費無償化の実現も、期待しています。
病児保育があり、かなり利用させていただいて、病院保育がなければ、仕事になりたないから
親が不在の際、学童保育に大変お世話になりました。
自然豊かで環境はいいが、公園など小学生が安心して遊べる場が少なく感じる。
子供の医療費の助成を受けれたり、ランドセルを提供してくださったり、本のプレゼントがあったりと、子供に対しての支援が充実していると思います。
ランドセルやリコーダーの配布、医療費無料など 発達障害児に対するケアが良いと思います。 子育ての支援が手厚く相談しやすい
医療費が無料なのはとても助かっているが、給食費の無料化を1日でも早くやって欲しい。
医療費が高校生まで無料 小学生にランドセルを貰える 学校での地域の関わり、先生とのかかわりなど手厚いと思います
保健師さんへの相談や家庭相談を利用させていただきました。専門家の意見をお聞きすることができ、大変助かりました。小学校の先生方にも大変お世話になりました。 自然豊かな環境での子育てはとても良いのですが、近年では暑さ寒さの厳しいところもあり外遊びが難しく、公園に屋内施設が併設されていたり、屋内で楽しめる施設などがあると良かったなと思います。

医療費が無料
相談できる場所を作ってくれる。
今年度から休日の学童受け入れ時間が早まり、だいぶ助かりました。
今の所、特に困ったことはないので
色々な支援をしてくれているので良いと思う。
一方で、充実した公園や子供が自由に安全に遊べる施設等が少ない。
子育て支援はとても助かっています。医療機関に関わることがあっても、負担が少ないので安心できるのでありがたいです。
子どもがスクールバスを利用していますが、毎日本当に助かっています。ありがとうございます。
これとして不満がないため
子供が小さかった頃は支援センターをよく利用させていただきました。他のお母さん達や職員の方と情報交換ができて、良い場所だと思います。子ども広場も利用させてもらっています。地域の方々と交流できる機会があり良いと思います。
医療費が無料でありがたいです。
医療費の窓口払いが0なのは本当にありがたいです。
他町とくらべることもないので、そんなに困ることもなく暮らせている。
給食費無償にしてほしい！学用品(エプロンや上ぐつetc…)補助してほしい(全家庭)小中学校
上の兄弟の時は子育て支援センターや公民館の活動に参加でき、友達ができたので良かったと思っています。
子どもが小さい時はカゼをひいたりして自分の仕事を休むことが多かったが、子どもが大きくなるにつれ丈夫になったり、留守番もできるようになったりして、以前よりもゆったり考えられるようになった。
病院での窓口負担なしとかはとても助かる。子ども広場等も楽しんでいけて他の大人とかかわる経験がとても良いと思う。
困った時にサポートしてくれるからです。

問20「ふつう」と回答
子供たちが安心して遊べる充実した場所や公園、イベントスペースが少なくもっと増えて欲しいから。
特に困ってない
医療費無料は助かるけど、それ以外は特に無いから。
特になし
お祭りやイベントが多いので、休日は楽しい。
公園が少なく子どもを遊ばせる場所が限られてしまう。
病児保育の金額をもっと安くしてほしい。
駒ヶ根市から引っ越してきて、一ヶ月ですが、今の所、順調に学校に通っています。
子供達が遊べる場所を作ってもらいたいです。
良い点、不満な点が同じくらいだから。
ランドセルプレゼントなど、他の地区にない素晴らしい企画もあるが、ランドセルが時代に追いついていない(デザイン、軽量化、肩紐が痛そうなど)のが残念です
特に無いので。
学童に関しては、朝の始まりが遅く、町外に仕事に行っている家庭からしたら7:30には開けてもらわないと預けられない。
子育ての支援では学童クラブ、くらいしか思いつかなかった為。
放課後に子供たちが自由に遊べるように公民館などを開放してほしい。
それぞれの友達同士の家を行き来するのに連絡をとったり送迎したりと忙しすぎる。
学校に行きたくない児童に家以外の場所が早急に必要です。
その第3の居場所の為に予算をとっていただき、人材を確保してほしいです。
不登校ことを学校だけでかかえるのではなく、町、地域、保護者が取り組む必要があると思います。
まだ住み始めて数ヶ月だが、今のところ特に不便なこともなく過ごせているため。
七久保小学校はアットホームな感じで、先生方も一人ひとりの子どもによく接してくれてありがたいと思います。
懸念は中学校に上がる際、JRの定期補助がないと聞きました。それもお金がかかるので、何とかなれば良いなと思います。
例えば松川町等では町の通学バスも出ています…
自然の中で過ごすには良い環境だが、教科における授業内容はレベルが低い。全学年レベル別授業が受けられたら、やりたい子はもっと伸び、わからない子にはもっと手厚く対応していけるのではないかな？
中学においては特に、レベルを分ける方が良いと感じる。理解している子どもにとって、わかり切った授業を受け続ける時間は苦痛でしかない。

普通な感じがしたから
豊かな自然の中で生活できることはとても嬉しいです。 困った時には相談する窓口もあるので心強く感じています。 受診や学用品の買い出し等では町外に出なければならないこともあります、承知して過ごしています。
医療費無料や第三子以降は保育費無料など助かります
どんな事があるのか実際あまりわかっていない。 何か問題など起きない限り、なかなか利用しようと思わない。
特に無し
特に問題なく過ごしています
子供が成長している(高学年)ので、ある程度自分たちで対応できているため。
今現在、困っていることがないため
良いので。
子ども広場が週2あってほしい。
子育てに関するお金をもっとへらして欲しい。給食費無料を早くして欲しい。
学童の利用費用が高い。(金額)
今のままで特に良いと思っています。
満足ではないが、不満もない
特に不満はないが、近所が離れているため子ども同士で遊ぶということが少ないと感じました。
子供がメンタルが弱っていた時に病院から町の保健師さんを紹介してもらえて色々と相談にのってもらいたすかりました。何かあった時にどこに相談して良いのか知らない事がたくさんあるので、もっとみんなが情報を知れたら良いと思った。
特に不満はない

問20「やや満足していない」と回答
健常者には手厚いサポートがあるかもしれないが障がいをもつ子にはサポート体制が不十分
子どもが低学年の時に病児保育やファミリーサポート事業があればよかった。どんな習い事があるのか、といった情報がほしい。
小さい子の支援は充実していると思うが小・中学生がもっと楽しく学校へ行ける様にして欲しい。クラブ活動(部活)もマイチ活気がない様な…
公園が少ない
都会から引っ越して来たが引っ越して来たばかりの頃はあまりにも不便で子供を遊ばせる場所も無く絶望した。授乳スペースも無くて困った。
学童が19時までだと嬉しい。夏休みも7:30頃から預かって欲しい。
子どもの物が売っている店が少ない。買い物が不便。
早く給食費を無償化してほしい
与田切公園があっても子どもだけで遊びに行けない。(家から遠い)遊具がない。お金がかかる。(トランポリン)子どもだけで遊びに行ける場所に小学生が遊べる公園がほしい。与田切も図書館も遊具が小さい子用すぎる。遊具の定期的な点検はお願いしないとですが、遊んでいてのケガ等は自己責任で良いと思う。遊ぶところがなければ子どものいる家は住みたいと思わないと思う。
子供同士の世界が狭いと感じる
同じ町内なのに電車利用のお家は定期代がかかります。定期代を出して頂けるとか、それが難しければ町で中学生のバスを出して頂けるとか対応をしていただけると大変有り難いです。 大雨の度に電車が止まったり遅れたり、対応も大変です。
何かあった時にどこへ相談に行けばよいのか情報が無い。
学童クラブで高学年になると行きたがらなくなる。 家に長期休みなどで留守番させるのが小学生ではまだ心配。 高学年でも行きやすい場所があったらよいと思う。
日常的に子供が居られる居場所の選択肢が少ないから
安全に子供を遊ばせられる公園が徒歩圏内にない。 乳幼児検診を5才までやってもらいたい。 フリースクールの様な場所が欲しい。 中学生部活の遠征に町のマイクロバスを貸出して欲しい。

小学校に入ってからの子育て支援が不十分。保育料無料など、未就園児までは経済的な支援もあるが、小学校に入ってからではそういった支援がない。
我が家は保育料も無料にはならない年代だったので、生まれてから今まで支援はあまり受けられていないと感じる。

過去の話だか、今後子育てをする人のために、小学生になった時に土曜日の学童が無いことがキツかった。

中学生の通学に電車を使っています。定期代を町で負担してほしいです。

入学・進学等の折に、学校指定の購入するものが多く経済的にも負担が大きい、購入ではなく現品支給等をお願いしたい。

問20「満足していない」と回答

自転車や徒歩で友達の家、学校に行かせたいが、歩道が少なく、危ないと思う。
田舎ながらの交通状況(車が優先、特に高齢者)があり危ない

近年は新しいサービスが始まってきていますが、平均的な家庭・子供に対してのもので、そのかわりに弱者や少数への支援は削ってきていて切り捨てられているように感じる。以前はあったサービスが無くなったときに何故無くなったか聞いたところ、飯島町は元気な祖父母がいる子育て世帯がほとんどだから必要な人があまりいなくてと言われ愕然としました。一人でも必要な家庭があれば無くさないでいただきたいと思いました。若者世帯の定住促進のための支援よりも、本当に困っている者に先に支援を拡大していただきたいです。

給食無償化を進めてほしい。
伊那や駒ヶ根のIT関連の授業、音楽教育など子供の可能性を伸ばす施策が羨ましい。市町村の予算規模による地域格差を感じる。

給食無償化を早くお願いしたいです。

具体的にどこにあるか何をしているか分からない

給食費無償化がちっとも実行されない。20代の子育て世代に手厚く40代が全然助けられていない。

問21 教育・保育環境の充実等についてお聞きします。

お金に関する勉強会はまたやってもらいたいなと思います。まだ、子供に参加させていないのですが中高生位ならわかるようになるので機会があればつれていきたいです。

子供たちが遊べる公園がほしいです。小さい子～少し大きい子が遊べる遊具を入れてほしいです。本をくださる機会が何回もあってとてもありがたいです。

近所に子供達の集まれる公園とかあればいいなと思います。

保育園のころには、職員の方々に本当きめ細やかに面倒みていただきました。ぜひ、今後も職員の方々が働きやすい環境を整えていただければ嬉しいです。

いろいろも考えていただいて、とても助かっています

特に未満児の赤ちゃんは家庭での保育が一番だと思います。母親が働くための支援ではなくて、家庭で育児が出来るための支援をもっと充実させて欲しいと思います。

給食費の無料化を早くやってほしい。

給食費、高校生の定期代の補助があると嬉しい

岐阜県飛騨市では全ての小中学校に作業療法士さんが在籍されているそうで、すごい取り組みだなと思いました。人材不足が著しい時代ではありますが、先生方も日々大変お忙しいと存じますので、スクールカウンセラーさんの他にも発達や教育に関わる人材の登用があると良いのではと思います。

給食費を無償化してほしい。
七久保地区の中学生の定期代補助などの支援をしてほしい。

得意不得意に差がある子なので、得意分野を伸ばせるものがあると自信が持てると思います。

子供が小さい頃はそんなにお金がかからないから、高校生以上になってからかかる、学費などの給付金を望む。

子供にというより、保育士さんなどの働く環境を整えてあげてほしい。賃金をあげて、負担を減らすなど。

雨の日でも遊べるような屋内施設がもっとあると嬉しいです。公園もありがたいですが、体育館のような場所を誰でも利用できるとありがたいです。

飯島の学童クラブが非常に多くの利用があると聞きました。人数の割合に対して場所がせまいと聞きます。他の場所での運営は難しいでしょうか？

子どもたちが安全に遊べる公園がそばにほしい。保育園のときのように担任と直接的に話しができる時間がほしい。懇談会などもう少し長い時間で子どもの様子など相談できるとうれしい。

給食費の無償化をぜひ実現してほしいです。飯島町の素晴らしい自然に囲まれて伸び伸びと成長して欲しいと願っています。そのために子供達の居場所となるような施設、公園等の拡充に努めて欲しいです。
町の周遊バスを、予約制でなく、中学生の登校下校時間に合わせて運行して欲しい。電車が少なすぎるため。
夏休みに子どもを預かってもらえるところが学童しかない。 申し込みしようとすると夏休みの利用は多くなるので控えてくださいと通知が来る。 全校生徒の8割も学童を利用してるのは親も仕事を休めないからで 子どもに夏休みの思い出を作ってあげたいのは分かるがせいぜい3連休とって旅行に行けるかどうか。 今共働き家庭が多い中1ヶ月も夏休みは必要なのか。
子育て環境充実の前に、子どもを増やすことに注力して欲しい。子どもが増えると親の役などの負担も減ると思うし、子育ての環境を整える費用対効果も上がると思う。 出産や未満児保育に対して、日本一の手厚い支援があれば、子どもが増えると思う。
これからも、子供が楽しく、成長していければ良いです。
子どもが安心して友だちどうして遊べる場所がほしい。
中学校になってからもスクールバスが使えるといいなと思います
学童クラブの環境を改善してほしい。特に長期休みは人数も増えて、スペースの確保や夏の暑さ対策に不安が残る。少子化が進んでいる中で、現在の保育園・小学校の数が必要なのか。効率化を進めていくべきではないのか。最近、町のイベントなどに小学生や中学生がボランティアやスタッフで参加していて、子供自身にもいい経験ができるし、イベントも盛り上がってよいと思う。
教育環境ですが。 細かいようですが、校内で自分のクラス以外に休み時間などに行き来ができて、いろんな子供同士での交流があるといいと思います。 あと音楽会や運動会での課題曲やダンスをある選択肢のなかからでもいいので、子供たちに決めさせてほしいです。大人が与えた課題をがんばるだけでなく、子供たちのやりたい！を引き出す教育をしてほしいです。
少子化の中、学校教育については力を注いでくれていて感謝するところもあります。協働の大切さはこれからも引き継いでほしいです。 ただ育成会の活動や祭のあり方はこれから大人の活動も含めて論議した方がよいと思います。少数の大人や子どもに背負わせるのは、この時勢とてもきついです…
1、長期休みに高校生のボランティアを募集してはどうか？ 社会体育や学童などのボランティアを募り、人員不足を解消。 高校生にはボランティアを行った証明書を発行。高校へ提出し、内申へ役立ててもらう。 2、スポーツだけでなく、文化系で活躍した児童生徒を町報誌に載せる。 今は社会体育に所属するものしか載らないが、北信越以上で活躍している児童はもっているのでは、ぜひ検討して欲しい。そういうコーナーがあると張り合いになると思う。 3、学童と習い事や社会体育の場所が近くにあるとありがたい。 習い事をさせたくても出来ないご家庭がある。お金の問題もあるが、一番は送迎。また、公共施設を安価に場所提供して頂ければ教室を開きたい人も気軽に出来るのではないかなと思う。
特に無し
コロナ禍もあったため、地域の方に子どもと関わっていただく機会は以前より少ないとは思いますが、色々な地域の催しに足を運んでいこうと思っているので、引き続き色々な形で情報を発信していただきたいと思います。
教育や保育にあたる職員の皆さんが余裕ある状況で子供たちと接してくれることを願います
基本親、祖父母がみられる時には自分たちでみるのが当たり前と思っている。 あまり周りに頼りすぎても、子供たちもどうなんだろう？も思う所もある。
問題ありません
子どもが遊べる公園や、遊具を増やしていただきたいです。
子育てには、お金がかかります。子育て給付金を増やしてほしい。
高学年になると学童クラブへ行くのを嫌がります。(低学年の子ばかりなので)家に祖父母などいないので長期の休暇期間は家で子供だけで過ごします。スマホとつながるカメラやブザーなど設置していますが災害などが起きたらと思うと心配です。学童以外にも高学年の子や中学生など利用できる所があったら良いなと思います。

障がい児の親と町とで意見交換会を何度かしたがあまり応えてくれなかった様に思える。その当時は1年に1回行っていて翌年に前年度の質問に対しての回答が来るのかと思っていたが特にそれもなく、何のための会だったのかな？と思ってから行くのをやめたのでどんなことで充実しているのか、支援が行き届いているのかいまいち理解していない。ただ、我が家以外の家庭でも困っている人達はとて多いのが分かったのと、不満の声を聞いてきたのも確かなのでもっと何が必要でどんなことに力を入れてほしいかなどを聞いてあげてほしい。マイナスばかりでなく1つ1つ改善してくれているのも確かなので感謝はしてます。これからも健常者と同じ様に制度を良くしていったらうれしいです。
この町で子育てをしたい、と思える独自の魅力がない。この学校に通いたい、と思える特色もない。経済的な補助、診療機会の拡充(利便性の向上)、公園などの施設、情報の充実、整備などを希望します。古い民家を子育て世代向けにリフォームして賃貸にする。お試し住宅にするなど、ハード面も工夫の余地がありそう。中学の制服を子どもの意見を取り入れて刷新できないか。外から見ていいな！と思えるところから魅力アップしてほしい。この地ならではの部活動やサークル活動など少人数だからこそのことを活かしてほしい。
中学校の制服のデザインをかえて欲しい。
買い物も病院も町外に行かないといけないので不便。今度新しくウエルシアが出来るというのが生鮮食品は売っていないので食料品は結局町外スーパーへ。子連れでわざわざ子供を車に乗せて町外まで買い物へ行くのは大変。ワーママはそんな時間も惜しい。子どもが小さい頃はよく急に体調を崩す事があり、夜にも病院へ行く事が多々あったが緊急で受診したいのに町外まで行く時間が惜しい。子供を遊ばせる場所が無さすぎる。与田切公園も以前はローラー滑り台等もって遊具があったがとり壊してから遊具が増えていない。キャンプ場やバーベキューサイトを充実させるよりも、まず先に、地元の子供達がのびのび遊べるように考えて欲しい。土曜日でも学童を開所して欲しい。土曜日でも仕事をしているので学童があるととても助かる。
中学の制服もいよいよ考え時だと思えます。ジェンダーレスの時代に昔ながらの制服は、他の市町村に比べても随分遅れていると思えます。
学校の防災頭巾をヘルメットに変えてほしい。
与田切公園が外部向けのキャンプ場になってしまい、町内の子供達が日常的に体を動かして遊べる公園が無くなってしまった。 以前から公園の充実を望んでいたが、町の回答は「与田切公園があるから必要ない」の一点張りだったのにその公園で遊べなくなったためどう考えているか考えを公の場で伺いたい。 飯島町内へ出かけ遊ぶということが無くなり何をするにも町外へ出かけるようになった。
保育園の未満児の園庭、改修が必要だと思います。狭い。遊具が少ない。段差。 未満児を家庭内で見られるような支援をお願いしたい。保育料無償化よりも、家庭で見る家庭へ手厚く補助金を出す等。
核家族、共働き世帯には環境も支援も不十分と感じます。 学童の開所時間をみても働いている保護者の現状に見合っていない。日常的に支援してくれる祖父母がいることが前提になっていませんか？未就園児の利用する支援センターは新しくなるのに何故多くの子どもが利用する学童クラブはいつまでも狭くてボロボロなのでしょうか？保育料無料とすれば働く母親が増えるのは当然だと思うので、小学生以降の子育て支援の充実も併せて行っていくべきだと思います。 奨学金や町営住宅諸々の保証人が町内在住者に限定されている理由は何ですか？町外から移住してきた人に町内に保証人まで頼める人はいないと思います。 色々な場面で想定されるモデルケースが代々飯島町に暮らしている人になっていませんか？ 小学生以降も金銭的な支援を充実させて欲しいです。年齢が上がればかかるお金も上がります。(高校生の定期代の補助とか。)
経済的な支援 ○上下水道代の負担軽減 大人に比べ洗濯量が毎日多く、義務教育中は免除するなど積極的な支援をお願いしたい。 ○学校での学習品の支援 学校から教科書以外の負担がとて多い。人数が多くなると負担が大きい 送迎の支援 ○スポーツクラブ(町内)への送迎支援 ○習い事への送迎支援 共働きだと、仕事を休んだり、調整するなど、送迎だけでなくその準備もとても大変
上記の通り、少数弱者、ほんとうに困っている家庭、子供への支援を充実してほしいです。そういう家庭、子供は声をあげる力がないです。行政で汲み上げて手を差し伸べていただきたいです。 町の教育関係の相談窓口、教育委員会が相談しにくいと感じています。 悲しい思いのときに弱い立場の子供が助けを求められる町にしていきたいと切に思います。
飯島町が社会形態として古い価値観に縛られ、自由、多様性がない。 正直、子供の将来を思うと、町外、県外で違う価値観に触れてほしいと思う。ジェンダーに対する姿勢も古すぎる。保護者も町内出身者が多く、昔の人間関係を引きずり、噂話ばかり。子供がこんな空気の中で大人になるのは悲しい。